

# 地元扎根し来期で70年の安定企業。DXも積極推進中

## 中島測量設計 新卒 中途

不動産

石狩市花川北7条3丁目49番地1  
☎ 0133-74-2567 <https://www.nakajima-ltd.com/>



少数精鋭、アットホームな社風で好業績が続く

「重要事項説明」のオンライン化を実施。業界に先鞭をつけた。こうした先進ノウハウをサービスにも生かし、オンラインによる不動産相談にも対応しているほか、社内でも会議などはタブレットを使用し、完全ペーパーレス化も推進中だ。

若手社員の育成にも積極的だ。社員育成を担う齋藤尚之常務は「今年も4人が宅建免許の試験を控えており、社内で若手社員の勉強会を開催しています。勤務時間内で週に1回、2時間のカリキュラムでレベルアップを図っています」と語る。

また、同部で入社6年目の山川主任は「私は未経験からスタートしました。社員教育も確立されていて仕事は先輩方から丁寧に説明してもらえるので、すごく働きやすい。自分の子供にも当社のインターンから応募させ、今では親子2代で業務に従事しています」と話す。



石狩市にある本社屋

成長したいと考える若手にとっては、好条件で安心して仕事ができる環境ではないだろうか。

「中島測量設計事務所」は1952年に土地家屋調査士・司法書士事務所として石狩市で創業。土地や戸建住宅の売買と仲介を得意としており、精度の高い査定システムを確立。徹底的な地域密着戦略で不動産業や測量業などを展開し、石狩市内の不動産売買取引件数はトップを誇る。来年で創業70年、まさに安定経営を続けている。

元来、官公庁の測量業がメー

ンだった同社は、2008年に現在の中島社長就任を機に事業体制の見直しに着手した。「公共事業だけに依存しては生き残れない」という考えから、本格的に土地や戸建住宅の売買に注力。17年からの4年間で売り上げは10倍以上に急拡大しており、手堅い公共事業を土台としながらも、事業領域の拡大と転換で発展を続けている。



社員育成を担う齋藤尚之常務(中央)と山川主任(左)、伊藤さん



タブレットを導入しペーパーレスを推進

くことは不安でしたが、当社はサポートも手厚く、若手の意見も積極的に採用する社風。安心して新しいことに挑戦できる環境です」と話す。